

香川県(5例目)で高病原性鳥インフルエンザ続発！ 鹿児島県出水市で採取された水からも高病原性 鳥インフルエンザウイルス確認！

◆ 香川県の採卵鶏農場で、高病原性鳥インフルエンザ（H5亜型）が続発しています。

1, 3, 4, 5例目

2例目



【発生農場の概要】

- ・所在地：香川県三豊市
- ・飼養状況：採卵鶏 約7.9万羽規模

【経緯】

- (11月14日)鳥インフルエンザ簡易検査陽性
- (11月15日)遺伝子検査で疑似患畜確認(H5亜型)

◆ 鹿児島県出水市の野生水きんのねぐらの水からも、高病原性鳥インフルエンザウイルス（H5亜型）が確認されました。北海道での野鳥糞便に続き2例目となります。

厳戒態勢で発生防止対策を再点検し徹底して下さい。

毎日の健康観察！ 早期発見、早期通報！

防鳥(柵)対策

網目2cm(柵は、太い金網1.3cm)角以下のネットやビニールシートで侵入を防止、破損箇所の点検、補修！



飲用水対策

水道水以外の飲み水は消毒を徹底！



人・車両対策

- ・出入り口でウイルス遮断！消毒徹底！
- ・家きん舎入出時の手指の消毒！
- ・家きん舎専用の作業靴、作業着の着用！

野生動物侵入防止対策

- ・侵入経路遮断！
- ・家きん舎やタンク周辺に餌となる誘因物を置かない！



特定症状

- ・同一の家きん舎内で1日の死亡率が過去21日間平均の2倍以上
- ・鳥インフルエンザの検査でウイルス抗原及び抗体確認
- ・その他(5羽以上がまとまって死亡、鶏冠、肉垂チアノーゼ、沈うつ、産卵率低下等)